

PRESS RELEASE

報道関係各位 株式会社 向新

むか新

11年で30,000人！

小学生が

“今”しか出来ない表現を

競い合う！

約50年の歴史を繋ぐ

「あのね文庫詩コンクール」表彰式

2023年2月23日(木・祝)11時スタート

於：エブノ泉の森ホール 小ホール

(泉佐野市市場東1-2-1)

イベント内容：表彰式(最優秀賞受賞者の朗読)

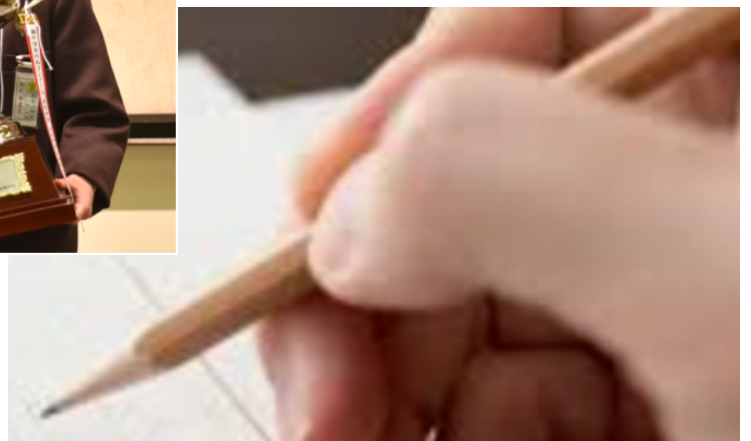
嬉し恥ずかし思春期の恋の話

取材場所：会場内

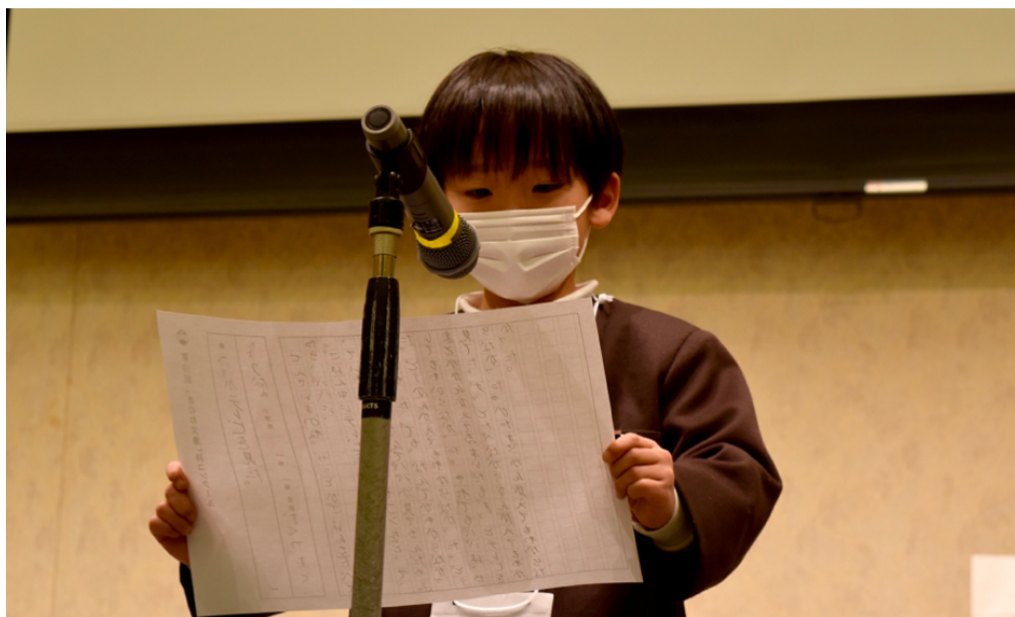
主催：一般財団法人泉佐野市文化振興財団

株式会社向新

(住所：泉佐野市羽倉崎1-5-10、代表取締役社長：向井新将)



最優秀賞受賞者による朗読(昨年開催)  
テレビのリモコンを取り上げるパパの理不尽さを  
一年生ならではの言葉で表現！



「あのね文庫詩コソクール」は、子どもの豊かな表現力を  
育てる「あのね教育」の創始者で、泉佐野市出身の鹿島和  
夫先生監修のもと、泉佐野市文化振興財団と共催で開催

**あのね教育 創始者**  
**鹿島和夫先生**

既存著書は、書くことでどんな問題解決に  
至ったかなどの作品集が主

プロフィール

昭和10年大阪府泉佐野市生まれ。  
神戸大学卒、神戸の公立小教諭を38年。  
主に低学年の担任を勤め、  
独自の「あのねちよう教育」実践で  
子供の心から溢れ出る素直な言葉の発信を自然  
に促進し、不登校やいじめなどの  
社会問題解決の一助となったことに  
メディアが注目し、  
その見返りを求めない献身的な教育が  
ドキュメンタリー大賞受賞をはじめ、  
教科書記載メソッドになるなど  
教育界に新風を吹き込んだ。  
1979年生版白秋賞受賞  
1995年読売教育最優秀賞受賞

「あのね教育」とは、  
「せんせい、あのね。」と話すよう  
に、物事を見る素直な視点を  
**自己表現**に活用できるよう  
子どもたち独自の力を引き出す  
**会話から始まる、**  
**文章能力向上の教育方法**

当社の120周年記念事業の一環として  
2012年に初開催し、今年で11回目  
大阪南部・泉州地域の小学生から  
作文や詩を募集

今回は、泉佐野市、熊取町、田尻町をはじめ  
堺市など17の小学校から4060点の作品  
が寄せられた

過去11年の参加者は、のべ3万人以上

第11回では最優秀賞1点、優秀賞6点、  
佳作6点、奨励賞22点の合計35作品を発表

⚠の多い電子機器を親子で安全に使って  
なすためのプロの講演は必見！

題「IT時代を生き抜くチカラ 私達は被害  
者にも加害者にもならない」

# むか新本店(泉佐野市上町3丁目11-4)2階 於：「あのねギャラリー」

## 鹿島先生が撮影した子どもの写真や詩 「小さな詩人たちと言葉の写真展」を常設



### 「あのね文庫」代表 向井新

おかげさまで昨年むか新は創業130年

「あのね文庫詩コンクール」は11回目を迎え、皆様のご先祖様にも感謝を込めて、未来の地域を支えてくれる子供たちの『心の教育』のお手伝いのできれば、この上ない幸せです。

コロナ禍の中でも「継続は力なり」の言葉の通り、形を変え、工夫しながら、地域の子供達のため、あのね教育を伝承し続けて参ります。

一般財団法人泉佐野市文化振興財団・むか新共催  
後援:泉佐野市/岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町 各教育委員会

第11回

地元の子供達の感性や情操を高め、  
心からあふれ出る豊かな表現力を育みたい。

# あのねフェスティバル

## プログラム

🎵 泉佐野市少年少女合唱団の合唱



🏆 あのね文庫詩コンクール表彰式



🗣️ 講演「IT時代を生き抜くチカラ」  
～私達は被害者にも加害者にもならない～



便利!だけど危険やトラブルも潜んでいる、スマートフォンや携帯電話。  
現代機器に振り回されるのではなく、  
親子で安全に使いこなすための方法を一緒に考えませんか?  
スライドや再現ドラマを通じて、トラブルに巻き込まれないために気をつけたい事をわかりやすくお話しします。子どもの言葉を育むため正しく利用する方法を学びましょう。

**入場無料** どなたでもご参加頂けます(先着順)

日時 **2023年2月23日 木祝**  
開場 10:30 / 表彰式 11:00  
作品展示 10:00～

場所 **エブノ泉の森ホール  
小ホール**  
〒598-0005 大阪府泉佐野市市場東1-2-1



お問合せ:一般財団法人泉佐野文化振興財団内 あのね文庫詩コンクール事務局 ☎072-469-7101



【あのね文庫代表】  
向井 彰  
泉佐野市立泉南小学校教諭  
児童文学研究家、心の中を文字に託すのが  
大好きな先生。2017年に「あのね  
文庫詩コンクール」を開催した。

「小さな詩人たちの言葉と写真展」



泉佐野市立泉の森小学校で、あのね文庫詩コンクールで選ばれた子供達の写真・詩とともに展示してあります。



「あのね文庫」詩コンクール、「あのね文庫」詩コンクール表彰式は、泉佐野市教育委員会をはじめ多くの方々のお力添えにより、続いております。

【主催】

一般財団法人泉佐野市文化振興財団、株式会社向新

【後援】

泉佐野市/岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町 各教育委員会

※イベント内容は、新型コロナ感染拡大の状況により変更の可能性がございます

※来場者の体温確認や手指消毒、会場の収容人数を減らすなど、感染対策を行ったうえで実施します